

令和6年度 市民公開講座のお知らせ

日時:2024年8月24日(土) 13:30~15:30(受付13:00)

対象:一般市民、医療・介護従事者 開催方法:現地開催・Web配信

会場:神戸大学医学部附属病院 福利厚生施設4階 神緑会館記念ホール
(定員100名)

※下記URL/QRコードよりお申込みください

<https://x.gd/FpVxF>

参加費無料



申込締切り 8月20日(火)

※定員になり次第受付終了

※オンライン参加でお申込みの方には、
開催日1週間前からいただいたメールアドレスに
参加する際に必要なURL、ID、パスワード等をお送りします。

演題1 認知症の周辺症状(BPSD)とその対応・治療

神戸大学医学部附属病院 精神科神経科

助教 岡崎 賢志

演題2 認知症の最新の治療と予防について

神戸大学大学院保健学研究科リハビリテーション科学領域

教授 古和 久朋

日本は、超高齢化社会のため、これからも認知症患者は増加します。社会と認知症患者の『共生』そして『予防』が急がれます。認知症の症状を重くするものに周辺症状があります。予防とは、認知症の症状の進行を穏やかにする、認知症の状態にならないように遅らせるという意味でつかわれています。今回の市民講座では、周辺症状の抑制・予防の促進、そして新しい認知症治療の現状や認知機能の維持を目指した予防について各分野での専門家のお話を聞いて認知症の備えとしていただければ幸いです。



お問い合わせ先:神戸大学医学部附属病院 認知症疾患医療センター(認知症センター)

TEL. 078-382-6908(直通) 担当:前田、下村

※このセミナーは、神戸大学医学部附属病院が神戸市認知症疾患医療センターとして委託された認知症サロン事業の一環で企画・開催されます。

※会場アクセスは裏面をご覧ください。



<岡崎賢志先生ご略歴紹介>

2006年神戸大学医学部医学科卒業

神戸大学医学部附属病院、兵庫県立光風病院（現ひょうごこころの医療センター）、大阪府済生会中津病院等で精神科医として勤務

2015年、神戸大学大学院医学研究科博士課程修了

2019年より神戸大学医学部附属病院精神科神経科助教
博士(医学) 精神科専門医



<古和久朋先生ご略歴紹介>

1995年東京大学医学部医学科卒業 2004年東京大学大学院修了

2005年から3年間マサチューセッツ総合病院アルツハイマー研究室に留学、
2010年から神戸大学医学部附属病院に勤務、認知症専門医

2017年から神戸大学大学院保健学研究科リハビリテーション領域教授、
認知症診療に携わりながら認知症やその予防について数多くの研究活動に従事
神戸市認知症の人にやさしいまちづくり推進委員会委員

【会場アクセス】



●電車をご利用の方

- ・神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車
徒歩約5分
- ・JR「神戸」駅下車 徒歩約15分
- ・神戸高速鉄道「高速神戸」駅下車
徒歩約15分

●バスをご利用の方

- ・JR神戸駅前より神戸市バス 9系統、
110系統もしくは112系統に乗車 約5分
「大学病院前」バス停下車

●タクシーをご利用の方

- ・JR神戸駅前より約5分
- ・JR新神戸駅前より約10分

神戸大学医学部附属病院 認知症疾患医療センター（認知症センター）

〒650-0017 神戸市中央区楠町7丁目5番2号